

「さんべボランティアセミナー・ステップアップセミナー

兼

自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成研修」

1 趣 旨

- ・ ボランティア活動を始めようとする青年に、ボランティアについての学びの場を提供することで、社会の様々な場面で主体的に活動しようとする姿勢やボランティア精神を育む。
- ・ 全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子供の発達段階に応じて安全に指導ができる自然体験活動指導者（NEAL リーダー）を養成する。

2 事業の概要

(1) 期 日

- ① セミナー兼【前期】自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成研修
平成 29 年 6 月 2 日（金）～6 月 4 日（日）（2泊3日）
- ② ステップアップセミナー兼【後期】自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成研修
平成 29 年 6 月 17 日（土）～6 月 18 日（日）（1泊2日）

(2) 参加者

- ① セミナー兼【前期】自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成研修
60名（高校生2人、大学生58人） ※募集60名
- ② ステップアップセミナー兼【後期】自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成研修
10名（大学生10人） ※募集20名

(3) 研修内容及び講師

【① セミナー兼【前期】自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成研修】

1 日目	夜	○講義「交流の家ってどんなところ？」「心をつなぐアイスブレイク」 (青少年教育施設の現状と運営) 指導：交流の家職員
2 日目	午前	○講義・演習「救命救急講習」講師：大田市消防職員
	午後	○プログラム体験①「竹を使ったバウムクーヘン作り」指導：交流の家職員
3 日目	夜	○プログラム体験②「キャンドルのつどい（先輩ボラ企画）」
	午前	○講義・演習「青少年教育の理解」「ボランティア活動の理解」 講師：まなび工房 堀江 清二 氏
	午後	○講義・演習「青少年教育施設におけるボランティア活動の理解（先輩ボラ企画）」 ○振り返り・クロージング・ボランティア登録手続き

【② ステップアップセミナー兼【後期】自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成研修】

1日目	午前	○ガイダンス 指導：国立江田島青少年交流の家 吉岡 康行 氏 ○講義・演習「対象者理解」講師：広島修道大学 西村 仁志 氏
	午後	○演習「自然体験活動の技術」講師：島根県立三瓶自然館 井上 雅仁 氏 ○講義「自然体験活動の指導」講師：広島修道大学 西村 仁志 氏
2日目	午前	○講義・演習「自然体験活動の特質」講師：講師：広島修道大学 西村 仁志 氏
	午後	○ガイダンス 指導：国立江田島青少年交流の家 吉岡 康行 氏 ○認定試験 ○閉会式

3 事業の内容

(1) 事業の特色

本事業は、当施設におけるボランティア養成の入門編として位置付けている。今年度は国立青少年教育振興機構の法人ボランティア養成共通カリキュラムとの対応に加え、全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り実施した。今後当施設でボランティア活動を希望する者に対して、法人ボランティア登録を行うことに加え、自然体験活動指導者（NEALリーダー）を養成する機会としている。

ボランティアセミナーにおいては、これまでに当施設で活動してきたボランティアが「先輩ボラ」として、事業運営の補助に当たっていくという仕組みを継続して取り入れることにより（今年度は「ボランティアのススメ」という事業名で実施）、先輩が次の世代を育成していくことができるようにしている。

(2) プログラムデザインと企画のポイント

ボランティアセミナーについては、これからボランティア活動を始めていこうとしている参加者が、効果的に学びを深めていくことができるように、先輩ボラを配置したグループ単位での活動を多く設定した。またより多くの参加者同士の交流を増やすために、グループ替えも行った。

アイスブレイクからクロージングまでの一連の活動を通して、今後ボランティア活動を行う上で、「コンテンツ」（目に見えて起こったことや何かやったことに対する結果あるいは評価など）に対しての気づきだけでなく、「プロセス」（心の中の感情や思考、気持ちなど）を見ようとする力をつけることができるような構成とした。

ボランティアステップアップセミナーについては、グループワークや演習を中心に行うことで、体験経験が少ない参加者でも理解しやすいようにすること、参加者間で学びを共有し確かな知識を得ることができるような構成とした。

4 成果と課題

《成果》

① セミナー兼【前期】自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成研修

- ・ 広報活動を昨年度より早めに開始し、特に島根大学、島根県立大学（3キャンパス）及び大田市内の高校へ直接訪問によるPRを実施したことにより、昨年度より参加者が増加した。（49人→60人）また、昨年度参加がなかった島根県立大学浜田キャンパス、大田高校からの参加者を獲得する

ことができた。

- ・ 「コンテンツとプロセスの話を聴いて、今後のボランティア活動をするにあたって、意識してみようと思った」「プロセスという考え方など色々な視点でものごとを見たいと思った」など、参加者の感想から、「コンテンツ」と「プロセス」の視点を持つことの重要性を理解してもらうことができた。
- ② ステップアップセミナー兼【後期】自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成研修
- ・ 体験経験が少ない参加者でも理解しやすいようにすることができるよう、グループワークや演習を中心に行うことで、参加者から「実際に体験することを通して実践的な知識を身につけることができた」「今回の研修の内容はさんべで活動する上でとても重要なことだと感じた。さらに成長をしていきたいと思った」という肯定的な評価が多かった。

《課題》

- ・ 例年「このボランティアセミナーに参加できないと、法人登録ができず、交流の家でのボランティア活動に参加しにくい。」という声があり、次年度は、数回法人ボランティア養成研修を開催できるように対応していきたい。
- ・ 自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成研修について、法人ボランティア登録者しか受講ができなかったため、受講者が限られてしまった。次年度は2泊3日の1回開催で自然体験活動指導者（NEALリーダー）を取得できるように調整することにより、より多くの方に受講をしてもらえるようにしたい。

① セミナー兼【前期】自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成研修



② ステップアップセミナー兼【後期】自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成研修



(担当：事業推進係員 久城 秀太)